



小春さんと莉惟子さんは
バレエのポーズを披露し
てくれました



夏祭りの締めは、やっぱり花火
ですね!



博栄さん 翔太郎さん 恵美さん 日和ちゃん
ルリ子さん 小春さん 莉惟子さん 大吾くん 大河くん

歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド

市民の皆さんが
たくさん登場

募集

ご町内でのイベントをお知らせください。
取材に伺います。広報広聴係 ☎43-7025

これまでの 885人
登壇者数 **79,713人**
(H23.8.1現在)

「あつてグッド」は、
歩いて行くの方言「あつてえぐ」と会って良かった(グッド)を掛け合わせ、もじったものです。



高等部2年生のババヘラアイス

花 火を見るためのセッティング中にも関わらず取材をOKしてくれたのは、和田博栄さん(水門町)、ルリ子さん、翔太郎さん、茉優さん(桂城小4年)、莉惟子さん(1年)ご家族と武田恵美さん(独鈷)、大吾くん(東館小5年)、小春さん(3年)、大河くん(1年)、日和ちゃん(4歳)のご家族。恵美さんから「和田夫妻と私の旦那が同級生で昔から仲が良くって、そこに私が入った感じ。今では親戚のような付き合いをしています!」とご紹介。あつてグッド史上最多人数!?でしたがとても仲が良いので一緒に撮っちゃえ!(パチリ)

自 主製作看板が目印の高等部2年生によるババヘラアイスを担当した翔太郎さん。博栄さんも味噌つけタンポの担当でもインタビュ。今日は何が楽しみ? 「西館小のヨサコイと花火が楽しみ」と答えてくれたのは、野球の練習試合後にも関わらず元気いっぱいの大吾くん。茉優さんは「スクールバンド部のベルが楽しい。夏休み中の平日の午後は練習です」とのこと。「花火はきれいだから怖くないよ」と打ち上げが待ち遠しい莉惟子さん。最後に「こんなに聞かれたのに載らなかつたりしてな(笑)」と博栄さん。大きく載せましたよ!

学 校と地域の関わり合いという難しいと思われていた課題として祭りのパワーを使うといとも簡単に解決できるんですね! そんな「地域へ開かれた学校運営」と「地域の学校への理解と協力」が融合した他に類を見ない夏祭り。最高でした!
では次回もあつてグッド!